



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2017-142>

2017年10月2日

東京 2020 組織委員会と JADA、東京 2020 大会の成功に向け、 アンチ・ドーピングに関する覚書を締結

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、組織委員会）は、10月2日（月）、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、JADA）とアンチ・ドーピングに関する覚書を締結しました。

JADA は、日本国内で唯一のアンチ・ドーピング専門機関であり、豊富な経験と知識を有しています。本覚書に基づき、東京 2020 大会を全てのアスリートが正々堂々と闘える“クリーン”な競技大会とするため、組織委員会と JADA がそれぞれの資源および実績等を活用しながら、相互に連携して運営準備を進めていきます。

両者は、以下の役割分担に基づき、それぞれの担当部署を通じて連携・協力を図ります。

■組織委員会の役割

- ・ 大会期間中のドーピング検査の準備および実施
- ・ 検査の全体計画および手順等の策定
- ・ コマンドセンターの管理および運営
- ・ ドーピング検査員 (DCO) およびボランティア (シャペロン) の人選
- ・ 検査室マネージャー (DCSM)、ボランティア管理者 (シャペロンコーディネーター) の人選
- ・ DCO 等講習会/研修会準備・運営のサポート

■JADA の役割

- ・ DCO 等の評価および資格認定、人選にあたっての助言、その他情報提供
- ・ DCO およびシャペロンの研修
- ・ 大会に対応できる DCSM およびシャペロンコーディネーターの育成 (実地研修を含む)
- ・ コマンドセンターおよび会場の管理・運営等への必要な協力提供

The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Gold Partners



TOKYO 2020

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
広報局広報部戦略広報課
電話：03-6631-1949 / FAX：03-3502-8874
担当：渡邊（さ）、藤原
Email：pressoffice@tokyo2020.jp

【公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会について】

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）と東京都により2014年1月24日に一般財団法人として設立され、2015年1月1日付で公益財団法人になりました。第32回オリンピック競技大会は、2020年7月24日（金）～8月9日（日）の日程で、東京2020パラリンピック競技大会は、2020年8月25日（火）～9月6日（日）の日程で開催されます。東京2020大会に向けて組織委員会は、JOC、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）、東京都、政府、経済界、その他関係団体と共にオールジャパン体制の中心となり、大会の準備及び運営に関する事業を行います。

Web: tokyo2020.jp | Facebook: [facebook.com/tokyo2020](https://www.facebook.com/tokyo2020) | Twitter: twitter.com/Tokyo2020jp

Instagram: <https://www.instagram.com/tokyo2020/> | LINE: <https://line.me/R/ti/p/%40tokyo2020>

東京2020の大会ビジョン

スポーツには、世界を変える力がある。2020年は、史上最もイノベティブで、世界中にポジティブな変革をもたらす大会とする。

1) 全員が自己ベスト 2) 多様性と調和 3) 未来への継承

<https://tokyo2020.jp>
